

◇コモチカナヘビ (*Zootoca vivipara*) カナヘビ科コモチカナヘビ属

浜頓別町天然記念物・環境省レッドリスト2020絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

全長 14cm～18cm

分布 北海道北部サロベツ原野・浜頓別・稚内・猿払原野

繁殖 7月～8月に仔を産む (胎生)

概要

近年、日本では空前の爬虫類ブームとなり、その傾向は輸入個体やブリード個体に限らず日本国内における野生個体にまで手が広められている。それは、北海道でも起きている野生化のニホンカナヘビやヒガシニホントカゲなどが捕獲されペットとして飼育されている。今回の目的であるコモチカナヘビ (以下本種) も例外ではない。ニホンカナヘビやヒガシニホントカゲのように卵で産卵する卵生ではなく、仔を生む胎生という本種の特徴が人気で捕獲対象の要因であると考えられる。

趣旨・目的

乱獲による個体減少への保全活動

方法

網や素手による捕獲後、爬虫類館北のレプ舎にて飼育繁殖

時期

本種が活発に日光浴を行う6月～8月

場所

浜頓別町

協力

浜頓別町・浜頓別町教育委員会

運営

北のレプ舎

〒006-0818

札幌市手稲区前田8条10丁目4-18

TEL 011-215-7448

✉muto@kitarep.jp HP kitarep.jp

スケジュール

4月	冬眠明け・給餌期	少食
5月	給餌期	多食
6月	給餌期・繁殖期	多食
7月	繁殖期・産卵期	少食
8月	産卵期・給餌期	少食
9月	給餌期	多食
10月	給餌期	多食
11月	クーリング	極少食
12月	冬眠期	無食
1月	冬眠期	無食
2月	冬眠期	無食
3月	冬眠期	無食

※個体の状態による変動有り

飼育頭数

オス2～3匹・メス3～5匹

飼育環境

活動期平均温度26℃、冬眠期平均気温6℃（地中15センチ前後の温度を想定）

日照時間（紫外線灯点灯時）8時間

エサ（コオロギ・ワーム・節足動物など…）

飼育設備

ケージ1200×300×300・紫外線灯（UVA・UVB）・床材（黒土・腐葉土・クンタン）

レイアウト（シダ植物・流木・落ち葉・天然石）